

年末年始のご挨拶に 名入れグッズのご提案



年末年始のご挨拶、来場者への記念品に名入れ製品はいかがでしょうか。
生活でお使いいただける商材が新たにラインナップに加わりました。
詳しくは弊社または営業担当にお問合せください。



編集後記

あっという間に年賀状の記事を書く季節となりました。「歳をとるとさ、1年がだんだん早く感じるようになるものなんだよ」と、ばあちゃんによく聞かされたものですが、今になって「そういうことか」と…。この調子でいくと、あっという間に定年、そして老後…と妙なことを考えてしまったり。人生の半分以上を生きてきた(と思われる)自分としては、ちょっとは切なくなることもあります、普段そんなことは全くありません。なんせ大きく育った(はずの)子供たちといまだ格闘しなければならぬ日々だと、そんな事考えてる余裕はないわけで。まあそんなことを家で話そうものなら、あなたは何をしていたというの?と妻に問い詰められそう…今から老後が楽しみです。(T)

nextTRY_{vol. 91}

総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌 2023年10月

株式会社 総北海 www.sohokkai.co.jp

旭川/〒078-8272 旭川市工業団地2条1丁目1番23号

札幌/〒065-0021 札幌市東区北21条東1丁目4番6号

東京/〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-25-10 加藤ビル2F

TEL0166-36-5556

TEL011-731-9500

TEL03-5625-7321

FAX0166-36-5657

FAX011-731-9515

FAX03-5625-7323



<https://www.sohokkai.co.jp>



<https://www.facebook.com/sohokkai/>

nextTRY

総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌

vol. 91
2023年10月

手間がかかるけどやめられない

年賀状の魅力とは



稲刈りシーズンを迎えた東旭川地区



年賀状の魅力と、年賀状を書き続ける理由とは何でしょう。人とのつながり、文化の尊重、お正月の楽しみ・・・といったところでしょうか。年賀状が日本の文化と人間関係に与える影響について探してみたいと思います。

2024年版チラシ完成！
無料で配布しております！



総北海年賀の おすすめポイント！

ご依頼の際は…

年賀状は弊社で準備いたしますので、お客様のご用意は必要ありません。無地のみ年賀はがき支給でお預かりします。インクジェット用は不可となりますのでご注意ください。

ポイント① 無料オプション「モバくじ」 ※有料オプション有り
新年の運勢占いのオプションが無料で追加OK。ガチャなどは有料です。

ポイント② 年賀状じまい ※文章フォーマット有り
今年で年賀状は最後と考えている方は、相手に伝えることも大切です。

ポイント③ お子さんの成長を動画で

子供の成長を映像で。親戚や友人にAR機能付き年賀を送ってみませんか。
※動画掲載期間は1ヶ月。写真とAR用動画をご用意ください。本サービスは有料です。



年賀状の魅力と、なかなか辞められない理由



長らく連絡の取れていない友人と再会するために

年賀状は、忙しい日常の中で疎遠になってしまった友人や親せきとの特別な繋がりを再確認する手段です。長い間会っていない人と再び連絡を取り、お互いの近況を知らせ合う機会として、年賀状は不可欠な存在でもあります。年賀状を通じて、遠くの友人や親戚との絆を深め、心温まる瞬間を共有できるのです。

Good!

家族の交友関係を維持するために

年賀状は、日本の伝統文化の一部であり、いまだ多くの人々がこの習慣を尊重しています。年賀状を書くことは、受け継がれた尊い習慣であり、文化を守る手段として価値があることなんですよ。それは文字通りの言葉以上のもので、日本の価値観を表現し、共有する機会でもあるのです。

お正月の楽しさを増やすために

年賀状を受け取る瞬間は、お正月の楽しみの一つですよ。年明けの朝、誰から届いたかな、と楽しみにする瞬間は、お正月の期待を高めます。友人や家族からの温かいメッセージが詰まった年賀状は、喜びに満ちています。お正月は、年賀状を見ながら昔を思い出したり、家族や友人との絆を深めたり…そんな習慣が日本人には根付いているのではないのでしょうか。



「これが最後」と
年賀状じまいを宣言したのに
いざやめようと寂しいかも…。
実は、年賀じまいを後悔している人が
意外に増えているんだとか。
年賀状を再開することは、
失れどもマナー違反でもありません。
迷っているなら、
今年はぜひ「復活年賀状」を
送ってみてはいかがでしょうか？

